

第34回近畿地域福祉学会 大阪大会 自由研究発表・実践活動報告 募集

第34回近畿地域福祉学会大阪大会では、自由研究発表・実践活動報告を募集いたします。日頃の研究や実践活動をまとめ、発表する機会として是非ご利用ください。

特に、若手研究者、社会福祉協議会等や諸団体等において地域福祉実践に取り組む皆さまからのご応募をお待ちしています。

1. 発表・報告者の条件

発表・報告には、日本地域福祉学会会員の資格が必要です（学会員で会費の滞納がない者）。学会員でない方は、入会手続きをお願いします。なお発表の申込み時に学会員でなくても、入会申請中であれば発表を認めます（入会手続きは日本地域福祉学会 <http://jracd.jp/about.html#join> をご覧ください）。

また令和4年度に新設された団体会員としての発表・報告も可とします（個人会員資格同様、入会申請中であれば発表を認めます）。ただし団体会員での発表は個人業績とはなりません。

不明な点は、近畿地域福祉学会事務局（桃山学院大学小野 E-mail : onoono@andrew.ac.jp）までお問い合わせください。

なお、共同研究発表の場合でも、非会員の連記は認められません。応募の際には、学会会員番号を明記してください。

2. 自由研究発表・実践活動報告の申込方法

- 希望者は、大阪市社会福祉協議会のホームページ（新着情報に掲載）から様式1及び様式2の記入方法をダウンロードし、Eメールによりお申込みください。

■申込締切：令和4年11月24日（木）必着

■申込方法：電子メールによるデータ提出

以下のリンク（大阪市社協ホームページから様式1及び様式2の記入方法（Word）をダウンロードし、下記の申込先メールアドレスに様式1と様式2を添付してお送りください。

* 大阪市社協ホームページ <https://www.osaka-sishakyo.jp/34kinki/>

■ 申込先 近畿地域福祉学会幹事（本部地方委員）石川久仁子（大阪人間科学大学）
E-mail : k-ishikawa@kun.ohs.ac.jp

3. 発表・報告の方法について

- ① 今大会での自由研究発表・実践活動報告は、会場での口頭発表のみとします。
- ② 1件あたりの所定時間は発表15分、質疑10分の合計25分です。
- ③ 発表レジュメ様式は、別紙のとおりです。留意事項を確認いただき、PDFデータでご提出ください。なお発表レジュメは大会資料としてすべての参加者へ配付します。
- ④ 自由研究発表の際に配慮を必要とする方は、その内容を申込書に記載してください。
- ⑤ 当日配布資料がある場合は、発表者が30部程度、持参してください。大会事務局では、印刷・コピー事務は対応できませんのでご注意ください。また配布資料の作成については、日本地域福祉学会の「研究倫理指針」を十分確認し倫理的配慮を行ってください。
(http://jracd.jp/file/9_rinri_kitei.pdf)

※ 発表・報告の可否、当日の時間、投映資料の取扱い等は、応募者あて個別に連絡します。